

未来の地球環境を守ろう



パネルディスカッションには、行政の職員や事業者の方だけでなく、フリー参観デーを活用して地域の方や保護者に参加をお願いしていた。実社会や実生活の中での経験に裏付けされた考えなど、広い視野に立った話を聞かせたいと考えていた。パネルディスカッションでは、児童やゲストティーチャーの討論や発言が途絶えることなく続き、保護者からの質問はほとんどなかったのだが、次のような感想をいただいて学びが価値付けられ、今後の児童の学習の一つの指針ともなった。



参加したお父さん

大人でも難しい問題に、小学生のみんなが取り組み、考え、発表したということは、とても意義あることです。一人一人ができることをしようという気持ちと行動が素晴らしいと思いました。この気持ちを、これからももって一人一人が問題の解決に結びつく行動ができる大人になってほしいと思います。



参加したお母さん

一年生から皆さんをずっと見てきましたが、今日は調べる力、聞く力、話す力がとても成長したことを感じて、とてもうれしかったです。母親からすると、現状の環境問題には、食の問題や温暖化の問題など心配事がたくさんありましたが、みなさんの発表を聞いて本当に心強く思いました。



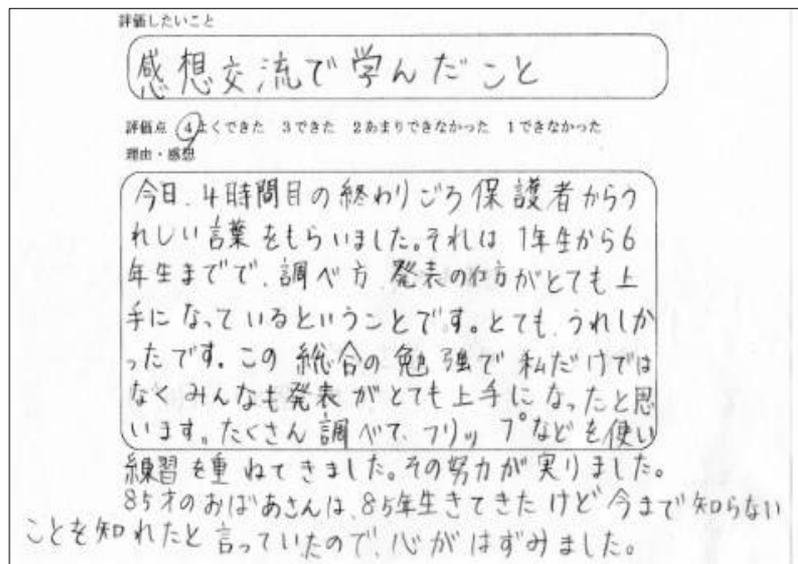
参加したおばあさん

85年生きてきましたが、いつも勉強することは大切だと思っています。今日は、みなさんの発表を聞いて、環境について知らなかったことが分かり、とても勉強になりました。ありがとうございました。



右の評価カードには、保護者の方々の言葉がうれしかったことが述べられている。

自分の成長やみんなの成長を実感するとともに、参観者の心を動かしたことに喜びを感じていることがうかがえる。



パネルディスカッション後の児童の評価カード

未来の地球環境を守る



パネルディスカッション 保護者の方の感想2 (記述)

パネルディスカッション終了後、保護者に参観の感想を自由記述のアンケートに書いていただいた。その内容は、学習の成果や課題に関することも含まれており、ポートフォリオに蓄積する資料として一枚に構成して配布、児童の振り返りの際に活用した。

(1) アンケートの記述 (一部) (色付けは授業者)

環境問題について調べていることは知っていましたが、ここまで深く考え、課題や解決策を導き出していたことに驚きました。発表の態度もとてもはきはきしていて素晴らしいと思いました。このパネルディスカッションを機に、子どもたち一人一人が未来の地球環境を守ろうという心構えが養われたと思います。

共有した情報を整理し、調べたことや感じたことを伝え合うことは難しいことですが、とても大事なことで、これこそが真の勉強だと思いました。私達大人がこうした子どもたちの意識改革を大切に、手本となるよう環境に対して日々真剣に取り組まなければならないと痛感いたしました。

大変興味深く見せて聞かせていただきました。夏休みごろから子どもに環境について聞かれたりしたのを思い出しました。このパネルディスカッションにつながっていたのだということを知りました。長い時間をかけて出来上がったことにも感動しました。一つのことから次へ次へと物事を整理し、発展させ、深めていく過程を子どもたちは意識せずにやっていたかもしれませんが、追究する力やまとめる力は確実に付いたと思います。説明などにもきちんとデータを示すところなどは、小学生とはいえとても説得力が得られると思いました。フリップはもう少し工夫が必要かなと思ったりもしましたが、大人もとても勉強、参考になることが多かったです。子どもたちも、いい経験、勉強が出来たのではないかと思います。

正直、あまりに素晴らしいのに驚きました。長い間、新聞やパソコンでいろいろ調べていたのは知っていましたが、このようにまとめ上げ自分の言葉で発表できるまでに練り上げるのはすごい事だと思います。子どもの身にエコが染みこんでいるように感じました。一生の宝です。

社会に出て一番役立つことに、「問題解決力」があると思います。小学校からの勉強をただ単に「学び」だけで終わらせず、実際の社会でもものを言う「問題解決力」。しかも、「筋道立てて考えられる問題解決力」が養われる授業だったと本当に感心しました。さらにこのパネルディスカッションに至るまでの過程に具体的な思考法を用いていることでかなり実践的だったと驚愕しつつ、とても素晴らしいと感じました。

(2) ポートフォリオに蓄積する資料として児童に配布した一枚

地球の環境を守る！今、わたしたちができること



未来の地球環境を守る

学びを振り返って

今日の未来の地球環境を守るプロジェクトでは、総合的な学習の時間のみならず、道徳の時間や国語の時間などたくさんのお時間におよびました。最終発表をしたのも思い出します。なぜ、そう思うのかが「その理由は」「では、どうしたら解決できるか」「どんな活動をするのかが」「それは、実際に可能でしょうか」と、ずいぶん聞く機会がありました。でも、自分なりに考え、自分の意見を述べ、自分たちの活動や活動の努力を重ね、話し合ってきたみなさん、みなさんの力は、本当に素晴らしいと思います。一人一人の考えや意見を尊重し、話し合ってきたことを振り返ることは難しいことですが、とても大事なことで、これこそが真の勉強だと思いました。私達大人がこうした子どもたちの意識改革を大切に、手本となるよう環境に対して日々真剣に取り組まなければならないと感じました。

保護者の感想

みなさんの発表の姿を見て、参観の方からも素晴らしい声かけられました。その一言二言が、とても心に響きました。調べたことや感じたことを伝えることが自分の力になっていくと感じました。大人も勉強になりました。一生懸命にやるように思ってもらって、うれしい気持ちになりました。共有した情報を整理し、調べたことや感じたことを伝え合うことは難しいことですが、とても大事なことで、これこそが真の勉強だと思いました。私達大人がこうした子どもたちの意識改革を大切に、手本となるよう環境に対して日々真剣に取り組まなければならないと感じました。

・大人でも難しいような今の世界の環境問題を、子どもたちは、最後までよく頑張っていたと感じます。
・環境問題について調べたことがあったが、ここまで深く考え、課題や解決策を導き出していたことに驚きました。発表の態度もとてもはきはきしていて素晴らしいと思いました。このパネルディスカッションを機に、子どもたち一人一人が未来の地球環境を守ろうという心構えが養われたと思います。
・フリップを付けて出来上がったことに感動しました。一つのことから次へ次へと物事を整理し、発展させ、深めていく過程を子どもたちは意識せずにやっていたかもしれませんが、追究する力やまとめる力は確実に付いたと思います。説明などにもきちんとデータを示すところなどは、小学生とはいえとても説得力が得られると思いました。
・社会に出て一番役立つことに、「問題解決力」があると思います。小学校からの勉強をただ単に「学び」だけで終わらせず、実際の社会でもものを言う「問題解決力」。しかも、「筋道立てて考えられる問題解決力」が養われる授業だったと本当に感心しました。
・とても、うれしい経験ですね。みなさんの学習が、素晴らしいものだったこと、影響を受けたこと、人の役に立っていることが嬉しかったです。

さんへ

パネルディスカッションに至るまで過程を教師側から全体的に評価して記述。

保護者のアンケートの記述を「保護者の声」として記載。記述より、パネルディスカッションでねらった「環境を守るために今できる一歩を行う必要がある」ことが伝わったのか、自己評価する際に参考にすることができた。また、自分自身の成長を感じることもできた。

この覧には、児童一人一人の伸びや努力など学習の過程で教師が評価し、次のステップへつないでほしいことを記述して伝えた。これも、児童の自己評価の際の一つの資料として活用した。

(A児のシートに記載した評価)

考えを裏付けするような情報をもって論を述べているので、説得力がありました。一つの論に固執することなく、様々な視点で見つめ直す柔軟さが光っています。「自分がしないと事は成さない」と、まずは自分から行動することの大切さを述べていることにも共感します。